

令和6年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 市3

習志野市立習志野高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	評価者2名の個別面接 検査時間：1名4分程度
(3) 作文	字数：400字以上500字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 備考欄に検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が、3年間で30日以上、または、第3学年で20日以上の場合 は、審議の対象とする。
ウ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する 際の参考とする。また、検討を要する記載がある場合は、審議の対象 とする。

(2) 面接〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc 評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲	意欲が感じられる。
イ 態度	真摯で誠実さを感じさせる態度である。
ウ 服装等	身だしなみ・礼法等が身に付いている。

(3) 作文〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc 評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。
イ 表現	誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。
ウ 字数・構成	指定された字数に対して過不足がない。 確かな文章構成によって作文が書かれている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

＜総得点の満点の内訳＞

調査書の得点	面接の得点	作文の得点	総得点
評定			
135点	60点	60点	255点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいしない。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。

令和6年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 市3

習志野市立習志野高等学校 全日制の課程 商業科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	評価者2名の個別面接 検査時間：1名4分程度
(3) 作文	字数：400字以上500字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 備考欄に検討を要する記載がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が、3年間で30日以上、または、第3学年で20日以上の場合 は、審議の対象とする。
ウ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する 際の参考とする。また、検討を要する記載がある場合は、審議の対象 とする。

(2) 面接〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc 評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 意欲	意欲が感じられる。
イ 態度	真摯で誠実さを感じさせる態度である。
ウ 服装等	身だしなみ・礼法等が身に付いている。

(3) 作文〔60点満点〕

2名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。cc 評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。
イ 表現	誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。
ウ 字数・構成	指定された字数に対して過不足がない。 確かな文章構成によって作文が書かれている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

調査書の得点	面接の得点	作文の得点	総得点
評価			
135点	60点	60点	255点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはない。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。